



福岡県立 中間高等学校

令和6年度 学校案内



地域に信頼される人材育成

「笑顔と感動のある中間高校

～授業で育つ 行事で育つ チームで育つ～

不易五項目

～生きる力としての「豊かな心」と「確かな学力」の育成を目指して～

1. 挨拶を励行する
2. 清掃を徹底する
3. ものを大切にする
4. 時間を守る
5. 話を謙虚に聞く

教育方針

校訓「向学・忍耐・敬愛」を教育の基盤とし、知・徳・体の調和を重視した教育活動を推進することで、「広い視野を持って、地域で必要とされる人材を育成する学校」のスクールミッションの達成を目指す。

校 訓

向学・忍耐・敬愛

生徒像

- (1) 礼儀正しく、元気で明るい笑顔に溢れ、自らの目標に向けて努力を続ける生徒
- (2) 他人や地域のために積極的に貢献できる生徒

学校像

- (1) 生徒の多様な進路希望を実現する学校
- (2) 部活動が盛んで勉学に励む生徒が集う学校
- (3) 地域社会から信頼され、地域社会へ積極的に貢献する学校

令和2～4年の3年間

中間高校は「新たな学びプロジェクト研究実践校」に指定されました

授業で育つ

- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・ICTを活用した授業
- ・相互授業参観
- ・公開研究授業

行事で育つ

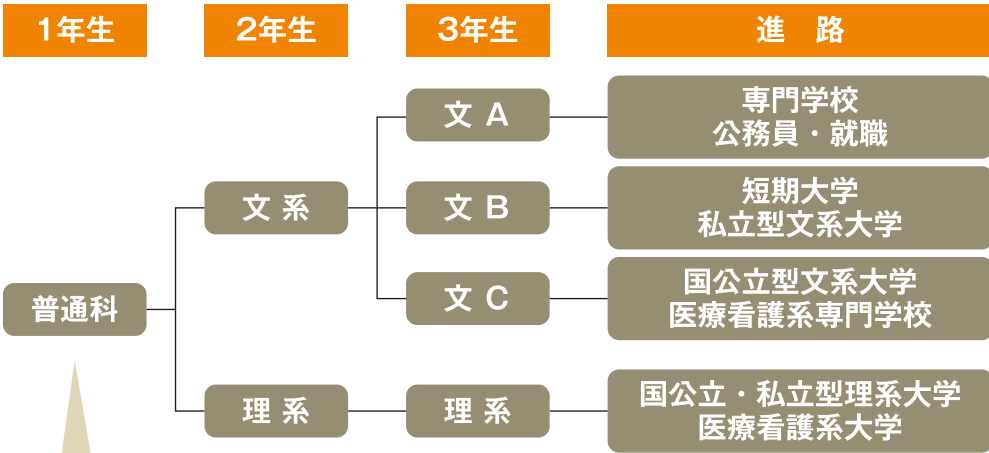
- ・なかまフットパス
- ・なかま元気スポーツクラブ
- ・北九州高等学園との交流

チームで育つ

- ・SDGs
- ・ゴミの減量化に向けた取組
- ・自ら考える気づき学習

学習指導
の特色

- 「基礎・基本」を重視した、きめ細かな学習指導
- 習熟度に応じた授業編成（2・3年）
- 進路に合わせたコース別クラス編成（文系・理系）
- 学力向上をサポートする効果的な授業



近年の取組

- ① トイレが新しくなりました!
- ② ICT機器やWi-Fi環境が整備されました!
- ③ 同窓会による奨学金制度が実施されています。
- ④ SDGsによる取組の実施!
- ⑤ 新しい制服を導入し、選ぶことができるようになりました
- ⑥ 新たな学びプロジェクト研究実践校に指定されていました。

■ 1年生の時間割(例)

時間割	月	火	水	木	金
0	希望制課外				
1	数学 I	数学A	書道 I 音楽 I	数学A	化学基礎
2	歴史総合	地理総合	書道 I 音楽 I	英語コミュニケーション I	数学 I
3	家庭基礎	現代の国語	情報 I	保健	言語文化
4	家庭基礎	論理・表現 I	英語コミュニケーション I	言語文化	情報 I
5	体育	英語コミュニケーション I	数学 I	現代の国語	歴史総合
6	論理・表現 I	化学基礎	体育	地理総合	体育
7	-	HR	-	総合的な探究の時間	-
放課後	希望制課外(3年生から)				

笑顔と感動をなかまとともに

やる気にさせる中間高校

出席率**98%以上**を**10年継続**
進学にも就職にも強い進路指導

頑張る仲間に出会える中間高校

部活動加入率**87.5%**
体育祭・文化祭など実行委員による
生徒主体の学校行事

人間力を育てる中間高校

「なかま元気スポーツクラブ」
地域連携(本校運動部)

北九州市立大学と共同
「なかまフットパス」コースづくり
大学との**高大連携**

地域の**小・中学校**との**連携**
老人ホームや商業施設、市役所などでの**地域貢献**



井上 草太 (北九州市立上津役中学校出身)

合格:北九州市立大学 国際環境工学部 エネルギー循環化学科

私は、推薦入試で北九州市立大学国際環境工学部エネルギー循環化学科に合格することができました。私は1年生の頃から北九州市立大学に興味を持ち始め、この大学に進学したいと思うようになりました。自分が気をつけていたことは、1、2年生の頃は評定を上げるために授業をしっかり聞いて、テストの点数を高く保つことです。

推薦入試では、化学の筆記試験と面接(化学の口頭試問あり)がありました。私は、3年生の6月頃から本格的に勉強を始め、平日3時間休日8時間を目標に勉強していました。夏休みは体育祭の練習などで忙しかったけれどスキマ時間を使って効率的に勉強をするように心がけました。筆記試験の対策は、最初にセミナーの基本問題を3周して基礎をかため、その後発展問題を解いていきました。問題を解いていく中で分からない問題があった時は、まず解説をしっかり読みこみ、それでも分からなければ先生に聞いたり、参考書を見たりして理解を深めていくことが大切だと思います。面接や口頭試問の対策は、先生方が休み時間や放課後、課外などでやってくれたのでとても助かりました。また、私は人前で話すのが苦手でしたが何度も練習を重ねるうちにスラスラと話せるようになりました。筆記試験も面接も一度過去問を見て傾向をつかんでおいた方がいいと思います。

私が北九州市立大学に合格できたのは、指導をしてくださった先生方はもちろん、支えてくれた家族や友人のおかげであると同時に自分が努力し続けたからだと思います。これからもお世話になった方々へ感謝の気持ちを忘れずに大学生活を過ごしていこうと思います。



林 鼓太郎 (中間市立中間東中学校出身)

合格:北九州市立大学 地域創生学群 地域創生学類

私は推薦入試で北九州市立大学に合格しました。高校でフットバス部に所属しており、北九州市立大学の方々と共に活動し地域に関わる活動をしたいという気持ちから志望しました。

まず最初に始めたことは、大学に関する情報収集です。アドミッションポリシーや行っている活動について詳しく調べ、頭に入れました。また、夏休みに次世代リーダー養成塾や知の創造塾に参加したり、学校で行っているSDGs活動の一環であるコンポスト活動を行いました。これらをしたおかげで対策がしやすくなりました。

推薦入試はプレゼンテーションと口頭試問があり、二つの対策を行いました。プレゼンテーションでは地域の課題を探し解決策を考えるというもので、自ら街にでて、課題を探し、調査を行いました。そこから得た情報から解決策を考え、プレゼンテーションの資料を作りました。

プレゼンテーションは慣れが大切と言われ、クラスの前で発表を行ったり多くの先生に聞いていただいたりして練習を行いました。

口頭試問では何が聞かれるというのが決まっていないため、先生に色々な方面からの質問をしてもらい、アドリブ力をつけました。質問に答える時、しどろもどろになってしまうことが多かったのですが、練習を重ねるにつれ自信を持ってはっきり答えることができるようになりました。

私が合格出来たのは、日々の努力の積み重ねのおかげというのもあると思いますが、1番は先生方や両親、友達が様々なところでサポートしてくれたからだと思います。

大学に合格するためには多くの人の協力が必要となるので協力してくれる人への感謝の気持ちを忘れず、合格できるよう頑張ってください!



山崎 愛 (北九州市立洞北中学校出身)

合格:山口大学 教育学部 学校教育教員養成課程

私は、学校推薦型選抜で山口大学に合格することができました。私は、高校3年生のときに先生からの薦めで山口大学を受験することに決めました。私には教員になりたいという夢があり、この夢を叶えるために少しレベルの高い山口大学に挑戦しました。私は、総合型選抜で惜しくも敗れ、悔しい思いをしました。この思いをバネにもう一度頑張ることを心に決め、再挑戦しました。学校推薦型選抜では面接と小論文があります。まず、面接では面接ノートを作り、過去の面接で聞かれたことやよく面接で聞かれることを中心に自分の答えを書き、まとめました。面接練習をしていく中で自分が面接官に伝えたいことをより詳しく伝えるように何度も改善し、自分の答えを膨らませていきました。次に小論文では、教育についての知識を身につけるために、本を読んだり調べたりして得た知識をノートにまとめたり、新聞記事を切り抜き、自分の意見をノートにまとめたりするなど工夫をしました。また、過去問や他の大学の過去問を使って小論文を書く練習を何回もし、自分の答えを明確にしていきました。このように面接や小論文の練習をしていく中で、自分を知ること、大学について知ること、知識を身につけること、多様な考え方を持つことが必要です。1、2年生の頃から、積極的にボランティア活動や部活動、校外活動などに参加し、経験を積むことが大切です。たくさんのごことに挑戦し自分自身を磨いてください。私が山口大学に合格できたのは、面接練習や小論文の添削、応援してくださった先生方、友達、家族のおかげです。本当にありがとうございました。これから受験する後輩の皆さんは夢や目標を諦めないでください。何事にも全力で挑戦し、高い壁にぶつかってください。今までやってきたことを信じていけば大丈夫です。皆さんの進路実現を応援しています!



中山 航汰 (中間市立中間南中学校出身)

合格:下関市立大学 経済学部 経済学科

私は公募推薦入試で下関市立大学経済学部経済学科に合格することができました。ここを受験すると決めたのは3年生の1学期の終わり頃で、部活動の顧問の先生がきっかけでした。それまではこの大学に行くのかは、

はっきりとは決っていませんでしたが、その先生のおかげではっきりと決めることができました。受験内容は小論文のみで、面接や教科のテストはありません。小論文は、文章読解と図表読解の2問です。私は、小論文指導の中で自分の欠点を見つけ修正していきました。過去問をできるだけ多く解いて傾向を知ることとはとても大事な事です。また、多く解いていくことで書き方も分かるようになってきます。時間は、最初から測って貰いたいと思います。こうすることで自分のペースを見つけることができ、本番でも自分のペースで書くことができます。もう一つ、私がやっていたことはニュースを見ることです。毎日テレビやインターネットからその日にあったことを確認するようにしていました。このことも小論文を書く上で必ず有利になってくるはずなので、ぜひやってもらいたいと思います。私が合格出来たのは多くの人の助けがあったからだと思います。先生方やクラスメイト、部活動の仲間に感謝をし、これからも頑張っていきたいと思います。もうすでに行きたい所が決まっている人も、そうでない人も、今を真剣に頑張れば合格できると思います。皆さんが合格できることを心よりお祈りしています。



平松 優希奈 (北九州市立永大丸中学校出身)

合格:西南学院大学 経済学部 経済学科

私は、指定校推薦で西南学院大学に合格することが出来ました。2年生の文理選択の時には夢が見つからなくて、数学が得意だということと進路の選択肢が広いという理由から理系を選択しました。定期テストでは、1年生の頃は30番以内に、2年生からは理系で1桁を目指して、順位を落とさないようにテスト勉強に取り組みました。1年生後半からは、定期テスト期間以外にはチャート式を積極的に解くように心がけていました。私は高校に入ってから中学の時に通っていた塾に通い続け、解けない問題を積極的に質問し理解できるまで聞くようにしていました。定期テストだけでなく受験勉強も1年生のうちから少しずつでもしていた方がいいです。数学は友達に解き方を教えることによって理解を深めました。英語については、文法はだいたい分かっていただけのため単語を中心に繰り返し覚えました。単語がわかっていないと長文も解けないため大事だと考えています。塾の先生のアドバイスで英単語ターゲットシリーズは緑の1400では足りず青の1900の内1500まで覚えるようにしていました。推薦前は、先生と面接練習をするために課外前の7時20分に友達と学校に登校していました。課外のない日は、面接練習後その友達と2人だけで面接の練習を行っていました。小論文では学校と塾とBenesseの小論文講座を掛け持ちして沢山の問題を解いていました。情報集めのため元々取っていた新聞に加えて日本経済新聞も読むようにしていました。試験の日は、緊張することなく挑むことが出来ました。できる限り練習をして多くの情報を集めると役に立つことが多いと思います。諦めずに頑張ってください!



吉田 有希 (北九州市立沖田中学校出身)
合格: 福岡県農業大学校・養成科・法人・総合コース

私は推薦入試で産業医科大学産業保健学部産業衛生科学科に合格することができました。1年生の時からずっと別の大学を志望していましたが、3年生になり労働安全衛生という分野に興味をもち始め、産業医科大学を受験することを決めました。1年生の頃から推薦での進学を希望していたので、提出物や授業態度をしっかり行ってきました。また、定期考査でもいい点数を取ることができるよう日々勉強に取り組んでいました。

入試科目には、自然科学を題材とした問題と英文の問題が混ざった総合的な小論文と面接がありました。小論文対策では、過去問を解いたり、自分が苦手な分野の問題を解き続けました。わからない問題は、自分で調べたり、先生に質問したりして理解するまで努力しました。最初は、解けない問題ばかりでしたが、努力し続けることで少しずつ解けるようになってきました。面接対策では、自分で面接ノートを作成し、様々な先生方をお願いをして、試験の約1ヶ月前から練習を行っていました。私は元々人前で話すことが苦手でしたが、先生や家族などにも協力していただき、少しずつ慣れていくことができました。

私が合格することができたのは、先生や家族・友人といった多くの人の支えがあったからだと思います。これからも支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに、頑張りたいと思います。これから受験する人は、指導して下さった方々への感謝の気持ちを忘れず、自分の精一杯を出せるように頑張ってください。



倉成 透弥 (北九州市立香月中学校出身)
合格: 福岡県農業大学校・養成科・法人・総合コース

私は、推薦入試で福岡県農業大学校・養成科・法人・総合コースに合格することができました。私の実家は農業を営んでおり、幼い頃から作業を手伝っているうちに農業に興味を持ちました。そこで、将来は父や祖父のような農家になりたいと思うようになり、農業系の大学に行きたいと考え、福岡県農業大学校を選びました。

推薦入試では、数学基礎・小論文・個人面接がありました。筆記試験の数学基礎では、過去問を解いてみましたが、どれも特に捻った問題はなく、対策すれば解けるであろう問題ばかりでした。実際に受験で解いた問題は、思ったよりも簡単で小学生や中学生でも解けるような問題もあり少し驚きました。小論文では、福岡県農業大学校は過去問を記載していなかったので、他県の農業大学校の過去問を調べてやるようにしました。先生に小論文の添削をしてもらうことで、どのような表現が適切なのかということを知ることができ、本番でもスムーズに書くことができました。面接では、面接の指導をして下さった先生に練習の時に厳しく指導してもらったので、本番ではいつもと同じようにやろうという気持ちで乗り切ることができました。私が受験に挑むにあたり大事だなと思ったことは、高校生活で何か一つでもいいので、物事に全力で取り組むということです。私は部活動を毎日一生懸命に取り組んでいたおかげで、面接などで話す内容が増えたり、自分をアピールしたりすることができました。

私が福岡県農業大学校に合格することができたのは、指導をして下さった先生方、支えてくれた家族や友人のおかげです。大学でも、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたいと思います。



久野 大佳 (遠賀町立遠賀中学校出身)
合格: 日本赤十字九州国際看護大学 看護学部 看護学科

私は、日本赤十字九州国際看護大学に公募推薦型選抜で合格しました。幼少期から看護師になるという夢がありました。高校一年時からの第一志望でした。入試では、英語基礎力調査、面接、調査書、推薦書が選抜方法でした。筆記試験の対策としては、過去問題集に当たることはもちろんですが、私はただ量をごこなすのではなく一回一回が本番だと思い、できるだけ本番同様の環境で取り組むように心掛けていました。英語基礎力調査においては、英単語や英文法に加え週末課題などを着実に取り組むことが大切であると思います。また、小論文では、常日頃から社会の課題等々に自らの考えを形成することに加え文章を書くことに慣れる必要があると思います。また、先生方のHRでの話や学年集会での話などを傾聴することも大切なことだと思います。

面接では、相手を意識した面接をしました。今の話し方は、相手に伝わるのか否かを考えることなど自分の表現を最大限伝えるための発言を心掛けることを念頭に挑みました。実際の面接では、コミュニケーションの中でのやり取りというものでした。私が高校生活で心掛けていた事は目のやるべきことに全力を注ぎ集中して取り組むことでした。これは決して考査や部活動、行事などに限らず掃除や挨拶など大学合格に直結しそうでないことも含めてのことです。今与えられている経験や機会は一期一会であり、自分自身の成長の糧になるため自らのものにするという態度が大切であると思いました。



福山 颯人 (北九州市立木屋瀬中学校出身)
合格: 北九州市役所

私が公務員試験を受けるにあたって意識したことは三つあります。一つ目は公務員専門学校をうまく利用することです。公務員専門学校は毎週末に無料で講座を行っていることが多く、私は何度も受講しました。また、高校でも放課後にあった専門学校からの外部講師による講座も必ず受講するようにしていました。二つ目は、先生や親、友達に沢山頼ることです。願書を書く時や面接練習をする時に何度も先生や親にアドバイスや確認をしてもらいました。また、友達と暗記系の問題を出し合いました。公務員試験を受ける為には周りとの協力が不可欠です。三つ目は、とにかく勉強することです。一次試験を突破するためには継続して勉強することが大切です。私は一次試験が始まる8月の5カ月前から毎日欠かさず受験勉強をしていました。一次試験はとても項目が多いので、苦手な項目はあまり勉強しないで、多く出題される問題や自分の得意な分野に時間をかけ伸ばすべきだと思います。毎日欠かさず受験勉強をすることで、一次試験を必ず突破することができます。将来のことを意識して頑張ってください。

公務員として北九州市役所に採用していただいたので、北九州市をよりよい街にして市民の方々の役に立てるように、一生懸命仕事に取り組みたいと思っています。高校生活で学んだことを活かして、人との関わり方や挨拶、礼儀などをしっかりと守って活躍していきたいです。



西島 美羽 (中間市立中間東中学校出身) 合格: 日本郵便(株)九州支社

私は日本郵便株式会社に合格することができました。元々、事務職を志望していたのですが、担任の先生からの薦めもあって志望しました。私が日本郵便株式会社に合格するために高校生活で頑張ったことは、果敢に挑戦し最後まで諦めずにやり抜くことです。例えば、部活動と勉強の両立や学校行事への積極的な参加などです。部活動と勉強の両立は難しく、苦だとも多かったです。将来の自分のためと思い頑張ることができました。また、学校行事では自分から人前に立ってリーダーシップを発揮することで、物怖じしない度胸がつかえました。これは面接の時に役立ち、緊張することなく自己アピールや志望の動機などを話すことができました。また、私の得意であるコミュニケーション能力は学校生活の中で学びました。これも社会で生きていく上で生きてくるとしています。

後輩の皆さんには、自分の進路実現に向けて、必要な取り組みと今できる最大限のことを沢山挑戦し経験して、自分の夢を叶えて欲しいと思います。



3年間のキャリア教育

4月 進路ガイダンス・希望制課外開始

1年生・文理選択のイメージをつかむ
2年生・学力の充実を図り、進路選択の幅を広げる

7月 大学・企業訪問

1年生・上級学校で学ぶことを意識する
2年生・地元企業から地域貢献や社会貢献の意識を学ぶ

8月 オープンキャンパス・インターンシップ

1年生・夢に向かって必要となる能力や態度を確認する
2年生・進学就職を意識し、学習意欲に繋げる

9月 進路フェスタ

1年生・将来の仕事イメージして適切な文理選択ができる
2年生・上級学校での学びを理解し、適切な進路選択ができる

10月 職業セミナー・公務員対策

1年生・卒業生を招き、職業人としての講義を受ける
2年生・外部講師による指導で受験基礎力をつける

4月 希望制課外(講座制)開始

入試を想定した学習計画で学力を高めることができる

8月 小論文・作文指導開始

基礎から書き方の復習ができる

9月 大学入学共通テスト対策・推薦入試対策特別講座開始

・問題演習・解説で対応力をつけることができる
・グループディスカッションや面接など受験を意識した練習ができる

1月 大学入学共通テスト 2次試験対策特別講座開始

国公立大から私大まで過去問演習・解説で実践力を向上させる

1年生

- 職業観の育成と文理選択
- 基本的生活習慣の確立
- 基礎学力の定着
- 表現力の育成

進路に合わせた希望制課外を2学期から実施しています。

2年生

- 進路目標の設定
- 基本的生活習慣の継続
- 進路目標に向けた取組
- 基礎学力の定着
- 傾聴力表現力の向上

進路に合わせた希望制課外を実施しています。

3年生

- 進路実現に向けた徹底学習
- 学校リーダーとしての自覚
- 思考力、判断力、表現力の育成

進路に合わせた希望制課外を実施しています。

SDGsをふまえて
自己表現力を育成する

地域に学ぶ(高大連携事業)

フットパスを活用して、地域問題を考える

朝日新聞出前授業

1年生・様々な問題に関心を持ち、自分の意見を持つ
2年生・自分の意見を表現する力を身に付ける

マイナビ活動

1年生・グループディスカッションで協働性を身に付ける
2年生・志望理由書を活用して、自己アピール力を高める

小論文講座

2年生・自分の意見を具体例を示して表現できる力を付ける

1・2年で身に付けた自己表現力を
ふまえて自分の夢に挑む

高大連携事業

講義&レポート作成など総合的な表現力をつける

グループディスカッション講座・ 口頭試問講座・面接指導

入試本番と同様の緊張感で実践力をつける

小論文講座

外部講師による指導で応用力をつける

就職・公務員講座

外部講師による徹底指導で実践力をつける

全学年において

外部講師と連携して行う読解指導や志望理由書作成の講座も実施しています。

過去5年間の進路実績

国公立大学・私立大学・専門学校・就職・公務員など、生徒ひとりひとりの多様な進路希望の実現に向けて、充実した進路指導を行っています。

【進学】	H30	R1	R2	R3	R4
国公立大学	20	16	19	25	19
国公立短期大学	1				
私立大学	117	126	141	130	122
私立短期大学	16	14	18	12	10
医療系専門学校	43	40	30	51	27
その他の専門学校	44	43	41	25	42
文部省管轄外		2			3

国公立大学	年度	H30	R1	R2	R3	R4
山口大学					1	2
九州工業大学			1	1		
福岡教育大学				1		
北見工業大学						1
宮崎大学		1				1
下関市立大学		3	1	1	4	3
北九州市立大学		13	12	12	11	10
福岡県立大学		2	1	2	2	
長崎県立大学					1	
山口東京理科大学		1	1		6	2
福岡山公立大学				1		
高知工科大学				1		

私立大学	年度	H30	R1	R2	R3	R4
近畿大学		4	2	2	2	2
梅光学院大学		11	7	9	2	3
九州国際大学		6	26	20	11	9
九州産業大学		16	15	21	41	27
九州女子大学		4	11	8	9	8
久留米大学		4	4	6	4	
産業医科大学		2	1	1	1	1
西南学院大学		1	2	1	1	2
西南学院大学		5	6	7	8	6
中村学園大学		4	2	1	2	
西日本工業大学		6	8	5	3	7
福岡大学		3	2	1	3	3
福岡工業大学		11	12	14	17	16
九州共済福祉大学		15	5	14	5	10

短期大学・看護医療専門学校 就職・公務員	年度	H30	R1	R2	R3	R4
福岡工業大学短期大学部			2	5	4	
九州女子短期大学		2	4	5	3	1
西南学院大学短期大学部		1	1	2	3	
中村学園大学短期大学部		1	1	1		2
東筑紫短期大学		10	3	3	1	3
製鐵記念八幡看護専門学校		3	8	4	10	5
健和看護学院			5	1	1	
遠賀中央看護助産学校		3	4	2	5	4
福岡医健・スポーツ専門学校		1	4	1		1
九州医療スポーツ専門学校		6	4	7	6	6
西日本看護専門学校		2	3	3	2	1
小倉リハビリテーション学院		4	3	5	5	1
小倉南看護専門学校		2	2			
福岡水巻看護専門学校		3	2		8	2
八幡医師会看護専門学校		5	2	2	1	1
日本郵便(株)九州支社		1	1	1	1	1
黒崎播磨(株)		1	2	1	1	
日本製鉄(株)東日本製鉄所(君津)			2			
山九(株)八幡支店		3	1			
トヨタ自動車九州(株)		2	2	1	1	
トヨタ自動車(株)		1				
西部ガスリアルライフ北九州(株)				1	1	
福岡ひびき信用金庫		1		1	1	
(株)三井ハイテック			3			
消防(遠賀、東京)		1	1			
警察(福岡県、神奈川県、長崎県)		1		2		
行政事務(北九州市、中間市)				1		2
自衛隊 一般曹候補生(陸、海、空)		2	3	1	1	2

令和5年度の教育重点目標

- (1) 社会に開かれた教育課程による確かな学力の育成
 - ①「知識・技能の習得」を目指す平板な授業から脱却し、観点別評価を効果的に活用した探究的活動を取り入れた授業改善を行う。
 - ②カリキュラムマネジメントを推進し、「(予測不可能な未来社会で生きるための) 確かな学力」を育成するための教育活動の見直しをさらに進める。
 - ③外部団体や地域社会と連携し、生徒に「広い視野」への気づきを与え、「地域や社会で必要とされる」ための資質や能力の向上を図る。
- (2) 高い志を持つ「自分らしい生き方」を実現する進路意識の向上
 - ①何事にも粘り強く取り組む精神力と失敗を恐れず試行錯誤を繰り返すチャレンジ精神を育てる。
 - ②進路研究や職場体験など様々な進路体験を通してキャリア教育を推進し、高い志をもち、社会的・職業的自立を支援する。
- (3) 本校での中心的取組である SDGs 活動をさらに展開していくことで、生徒1人1人がより良い未来社会の実現に貢献できる人材の育成を目指す。
- (4) 様々な価値観や立場を認め、協調して生きる資質・能力の育成
 - ①多様性を受容できる感受性を持ち、人権意識に基づきいじめや差別を絶対に許さない態度を育てる。
 - ②成年年齢の引き下げに伴い、主体的に社会の形成に参画する良識ある態度を育て、他者と協働できる基盤を形成する。
 - ③「ウィズコロナ」などでの新たな生活様式を身につけ、公共的な認識の下で日々の生活を充実させる行動力の育成を目指す。
- (5) 地域社会へ積極的に貢献する行動力の育成
 - ①「不易五項目」を実践することで、品性や徳性を高め、地域社会で信頼される人間性を身につける。
 - ②授業、部活動、学校行事等で主体的・協働的な取組を学び、社会参画に必要なスキルを身につける。
 - ③主権者としての自覚を育てていき、責任や権利や機会が平等に分かち合える社会を実現する人材の育成を図る。

行事で育つ

なかまフットパス

地域交流の一環として、イギリスが発祥のフットパス活動に取り組んでいます。右図は本校の生徒たちを中心に作られた新しい「中間通谷コース」です。また1.2年生は総学・総探で「地域に学ぶ」と題して北九大の先生や学生を講師にお招きし、**地域の魅力発見**や**地域振興**について学んでいきます。



なかま元気スポーツクラブ 北九州高等学園との交流との交流



本校の陸上競技部を中心とした運動部の生徒と地域の小学生のスポーツクラブは定期的に交流を行っています。ここでは、**異年齢集団との関わり方**について学んでいます。

同じ地域で学ぶ高校生として、**お互いの存在を認めて理解**し合い、親睦を深め、共に生きていく姿勢を身につけることを目的として毎年交流を深めています。

チームで育つ

SDGs

ゴミの減量化に向けた取組

持続可能な開発目標で定められた17の目標、169のターゲットの内、本校では(12.5)ゴミの発生防止と削減に学校全体で取り組んでいます。教室やトイレにゴミ箱を置かず、各階共用スペースのみに配置しています。ゴミを出さないためには、どうすればよいか、また出す場合はどのようにすべきかを**自ら考える気づき学習**の一環として成果をあげています。



ポスターセッションで発表する1年生

主体的・対話的で深い学びの実現

①言語活動(AL)の充実

グループワークやペアワークによる学び合いや対戦形式のゲームなどの言語活動の充実を図り、主体的行動がとれるようにします。



②一人一台の端末へ

ICTを活用した授業だけでなく学習支援ツールを利用した新しい学びを展開しています。



③教員の指導力向上

「自立した学習者」を育てるために、授業アンケートにより生徒の意見を聞いたり、教員同士の相互授業参観によって意見交換を行ったりすることで、教員同士の授業改善につなげています。「新たな学びプロジェクト」の研究実践校として、他校や大学の先生方の参加のもと、実践発表を行いました。研究協議では、教科を越えて多様な意見を出し合い、今後の課題や改善策について共有しました。



今後の課題

授業で育つ

①生徒が「自立した学習者」になる工夫

授業改善を生徒の家庭学習につなげていくことを目指す。

②教職員のスキルアップ

校内での研修だけでなく、専門研修や外部研修等の研修の機会を積極的に生かし、スキルアップを目指す。

主な学校行事



入学式



自立と協働を学ぶ体験活動



体育祭①



体育祭②



進路フェスタ



クラスマッチ



文化祭①



文化祭②



体験入学



修学旅行



卒業式



SDGs活動

4
April

入学式(1年)
自立と協働を
学ぶ体験活動(1年)

5
May

生徒総会
1学期中間考査

6
June

体育祭
進路フェスタ

7
July

大学訪問(1・2年)
1学期期末考査
推薦保護者説明会
1学期保護者会

8
August

大学企業訪問(1・2年)

9
September

文化祭
就職試験開始(3年)

10
October

2学期中間考査
中学生体験入学
修学旅行(2年)

11
November

2学期期末考査
朝日新聞出前授業

12
December

推薦入試
2学期保護者会
クラスマッチ

1
January

大学入学
共通テスト(3年)

2
February

学年末考査
(1・2年)

3
March

卒業式(3年)
クラスマッチ(1・2年)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



古紙からつくられた卒業証書

2年目となりました。持続可能な活動にしていきたいと考えています。この活動は、多くの報道関係機関にも取り上げられています。



なかまエコガーデン

この花壇にはコンポストで作られた堆肥が使われています。食堂から出た生ゴミをいただいています。捨ててしまう生ゴミで学校生活の色どりに変えることができます。



企業連携プロジェクト

本校ホームページをご覧ください。



松花堂弁当づくり

お世話になった先生方へ「フードデザイン」の授業で松花堂弁当をつくりました。ヘルシーをコンセプトに献立から考えました。ちらしもつくり愛情たっぷりなお弁当ができました。先生方にとっても好評でした。



第21号 2023年2月6日



現在、中庭では夜にイルミネーションがライトアップされています！このイルミネーションにはペットボトルを再利用してより綺麗になるよう工夫されています。

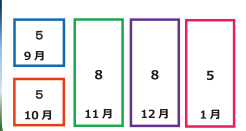
部活などで夜まで残る人はぜひ立ち寄ってください！

もんだい

Q.世界で食べ物に困っている人の割合は次のうちどれでしょう？

- A 90人に1人
- B 9人に1人
- C 900人に1人

GOMI-METER ～ゴミ袋使用枚数～



SDGs新聞



部活動 Club Activity



硬式野球部



バレーボール部



ラグビー部



剣道部



テニス部



バドミントン部



卓球部



バスケットボール部



ダンス部



陸上競技部

体育 部

- ・陸上競技
- ・バスケットボール
- ・バレーボール
- ・テニス
- ・硬式野球
- ・卓球
- ・バドミントン
- ・ラグビー
- ・サッカー
- ・ダンス
- ・総合
(剣道・水泳・
応援団他)



演劇部



書道部



茶道部



ボランティア部(フットパス)



軽音部



吹奏楽部

文化 部

- ・書道
- ・茶道
- ・華道
- ・放送
- ・美術
- ・吹奏楽
- ・パソコン
- ・演劇
- ・軽音楽
- ・ESS
- ・ボランティア
(フットパス)


輝かしい実績(令和4年度)


- 【全国大会】** 陸上競技部 … ● 第75回 全国高等学校陸上競技選手権大会出場
砲丸投げ 出場 小林 啓祐(八児中学)
● 第16回 U18陸上競技大会
砲丸投げ 第21位 小林 啓祐(八児中学)
● 第53回 U16陸上競技大会
棒高跳び 第24位 横道 りこ(遠賀中学)
- 【九州大会】** 陸上競技部 … ● 第75回 全国高等学校陸上競技選手権大会北九州地区予選会
砲丸投げ 第1位 小林 啓祐(八児中学)
走高跳び 第7位 楠本 涼音(八児中学)
400mH 出場 田中 ひなの(引野中学)
● 第40回 全九州高等学校新人陸上競技大会
棒高跳び 第4位 九木田 未春(中間北中学)
第7位 横道 りこ(遠賀中学)
走高跳び 第11位 楠本 涼音(八児中学)
三段跳び 第15位 岩崎 麻里(浅川中学)
● 第77回 九州陸上競技選手権大会
棒高跳び 第10位 津田 菜乃(水巻南中学)
400mH 出場 田中 ひなの(引野中学)
- 水泳部 …………… ● 第70回 全九州高等学校水泳(競泳)競技大会出場
自由形 助野 鷹斗(引野中学)
平泳ぎ 中山 壱修(遠賀中学)
- 【県大会】** サッカー部 … ● 令和4年度第101回 全国高校サッカー選手権福岡大会二次予選出場
- 卓球部 …………… ● 高校総体福岡県大会出場
男子団体ベスト8
竹澤 陸(木屋瀬中学) 甲斐 遥斗(浅川中学) 吉田 奏太(浅川中学)
銀島 鈴(沖田中学) 福山 優心(沖田中学) 住本 直人(中間南中学)
古賀 陽斗(千代中学)
● 新人戦福岡県大会出場
浅野 真哉(引野中学) 古賀 陽斗(千代中学) 吉田 実佑(浅川中学)
- バドミントン部 …………… ● 福岡県高等学校バドミントン選手権大会出場
女子団体
- 美術部 …………… ● 第37回 高文連総合文化祭美術・工芸部門
奨励賞 絹川 千絵(中間南中学)
入選 肥後 ひまわり(永犬丸中学) 青柳 美佑(香月中学)
加未 向日葵(千代中学)
● 高文連第36回 デザインコンペ自由部門
入選 則元 志乃(二島中学)
● 高文連第33回 絵はがきコンクール
入選 橋詰 絢香(二島中学)
- 書道部 …………… ● 第37回 高文連総合文化祭書道部門県揮毫大会
最優秀 倉成 優衣(香月中学)


中間高校広報活動




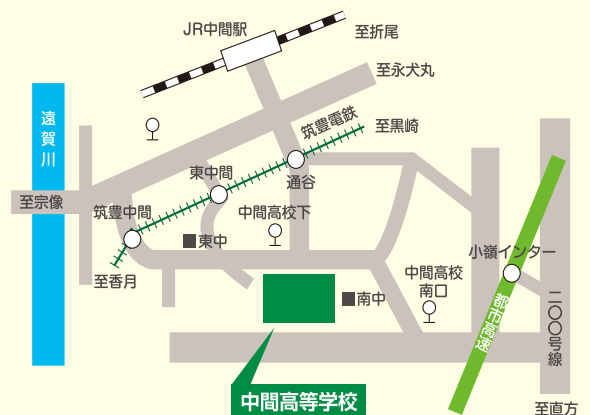
Access

- 
筑豊電鉄 通谷電停下車 徒歩15分

- 
西鉄バス 61,67番、中間高校下下車 徒歩3分
 40,42,43,57,75,76,77,90,91,97,98番、
 中間高校南口下車 徒歩10分

- 
西鉄高速バス 高速千代ニュータウン下車 徒歩20分

- 
JR 筑豊本線(愛称 福北ゆたか線)中間駅下車
 西鉄バス中間駅前から中間高校下まで 20分



福岡県立中間高等学校

〒809-0021 福岡県中間市朝霧5丁目1番1号
 TEL 093-246-0120 FAX 093-246-1689

<https://nakama.fku.ed.jp/>

この印刷物は、令和5年度福岡県環境物品調達方針の判断基準を満たす紙を使用しています。
 リサイクル適性への表示：紙へのリサイクル